

第二十四回 平安神宮古武道奉納演武大会報告

至誠館 藤井 正巳

平成二十八年十月十六日(日)第二十四回古武道奉納演武大会が平安神宮額殿にて開催されました。

秋晴れの素晴らしい天気のおかげで最高の条件にて執り行われました。

午前九時半すぎには、日本の先生方が集まり、フランスの先生方も加わり、平安神宮の額殿の準備に取り掛かり、作業を無事に終えました。

午後十二時十分より神前に参加者が整列し、前の祈祷が終わるのを待ち、平安神宮拝殿にて祈祷、玉串奉納等が執り行われました。

平安神宮額殿に戻り、検証委員等の時間割、役割等の説明があり、続いて大会が開催されました。

「祓の儀」は教士七段 渡邊佳代子先生のすばらしい演武で始まり、国際部濱田鉄心代表理事による卓越した空手道の演武、さらに戸山流 神伝流、夢想神伝流、二天一流、一心無双流、無双直伝英信流、国際部合気道等の先生方の見事な演武が続きました。

途中の進行状況は、非常に順調で、各道場の先生方が制限時間をきちんと守り大変スムーズにながれました。

写真撮影禁止の看板があり、一部禁止が行き届かない点もありましたが、全体としてうまく機能しておりました。

また、移動警備等においても、トラブル等はなく、無事責務を果た

しました。

一部演武中にケガをされた先生もおられました。救護医師の適切な対応で大事には至りませんでした。

「納の儀」では錬士六段 小林信之先生の気迫のこもった迫真の演武で第二十四回平安神宮古武道奉納演武大会は、午後三時三十分は無事終了致しました。

今大会は、前年に比べ反省点は残りますが、はるかに有意義な大会であり、多くの事柄において改善がなされておりました。

おわりに、大会の準備、進行等に携われた先生がたのご協力に深く感謝し、一般社団法人大日本武徳会の今後さらなる発展と、各道場流派の先生方の栄達を祈念申し上げます。

御礼の御挨拶

第24回平安神宮古武道奉納演武大会も皆様
の多大なる御協力と御支援によりお陰様で無事
盛大裡に終了致しました。

ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

一般社団法人 大日本武徳会

ご協賛及びお祝金をいただいた 個人及び団体 (順不同)

御芳名	金額(円)	御芳名	金額(円)
濱田 鉄心 様	30,000	山本 楠城 様	10,000
藤井 正巳 様	20,000	宮園 國男 様	10,000
竹田 豊 様	10,000	神 和 会 様	10,000
石本 一平 様	10,000	川村 八郎 様	10,000
中田 武太 様	10,000		